P2-08

隣接する病児保育施設間の距離について:地方別・市区町村規模別の解析

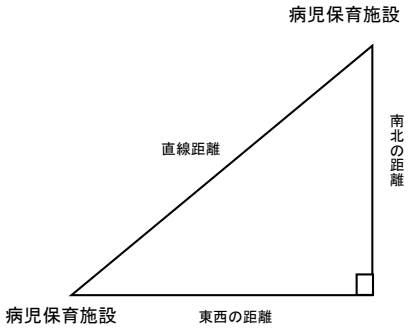
江原　朗[1]

[1]広島国際大学健康科学部医療経営学科

a-ehara@hirokoku-u.ac.jp

1　**背景**:感染症などの疾患に罹患した乳幼児の保育を行う病児保育施設の定員は，一般の保育所の在籍者数に比べてごくわずかにすぎない．したがって，感染症の流行期には満室により病児保育を利用できない可能性もあり，近隣に代替となる病児保育施設の有無が利用者側にとって重要な情報となる．また，閑散期においては，近隣の病児保育施設間で競合が生じる可能性もあり，経営的な側面からも重要である．これらの点から，病児保育施設間の地理的な関係を明らかにする必要がある．

2　**方法**:全国病児保育協議会のホームページにおける加盟施設一覧(2025 年 2 月 4 日現在)から所在地を引用した．これらの所在地を緯度経度に変換し，施設間の距離を緯度経度の差から三平方の定理により計算し，他の施設までの最も短い距離を計算した．



3　**結果**:全国 808 施設が解析対象となった．施設数は，政令指定都市・東京特別区 209，中核市 135，その他の市 399，町村 65 であった．また，地方別では，北海道 15，東北 40，関東 230，中部 146，近畿 99，中国 69，四国 47，九州沖縄 162 であった．

表1　解析対象となった病児保育施設の地方別・市区町村の規模別分布

地方	政令指定都市・東京特別区	中核市	その他の市	町村	総計
北海道	1	1	9	4	15
東北	3	11	20	6	40
関東	101	17	106	6	230
中部	25	25	86	10	146
近畿	32	25	39	3	99
中国	13	12	38	6	69
四国		14	25	8	47
九州沖縄	34	30	76	22	162
全国	209	135	399	65	808

すべての施設の所在地の緯度・経度は，市町村よりも詳細な「大字」，または，それ以下までの特定することができた．隣接する施設までの距離が 1 km，3 km，5 km未満であった病児保育施設の割合は，11%，46%，64%であった．一方，自治体の規模別に 1 km，3 km，5 km圏内に隣接する施設がある病児保育施設の割合は，政令指定都市・特別区＞中核市＞その他の市＞町村の順で高かった．

【1km 圏内】

表2　他の施設までの最短距離が1km未満である病児保育施設の割合

地方	政令指定都市・東京特別区	中核市	その他の市	町村	総計
北海道	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%	13.3%
東北	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	5.0%
関東	23.8%	0.0%	4.7%	0.0%	12.6%
中部	0.0%	12.0%	2.3%	10.0%	4.1%
近畿	18.8%	16.0%	0.0%	0.0%	10.1%
中国	23.1%	16.7%	5.3%	16.7%	11.6%
四国		28.6%	8.0%	0.0%	12.8%
九州沖縄	26.5%	20.0%	11.8%	13.6%	16.7%
全国	20.1%	14.1%	6.0%	7.7%	11.1%

・下線は全国値を上回る，または，総計値を上回る全国値を指す。

【3km圏内】

表3　他の施設までの最短距離が3km未満である病児保育施設の割合

地方	政令指定都市・東京特別区	中核市	その他の市	町村	総計
北海道	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%	13.3%
東北	100.0%	54.5%	20.0%	0.0%	32.5%
関東	83.2%	23.5%	47.2%	0.0%	60.0%
中部	48.0%	60.0%	18.6%	10.0%	30.1%
近畿	56.3%	72.0%	38.5%	0.0%	51.5%
中国	69.2%	33.3%	42.1%	33.3%	44.9%
四国		64.3%	16.0%	62.5%	38.3%
九州沖縄	76.5%	60.0%	32.9%	22.7%	45.7%
全国	72.7%	54.8%	33.1%	20.0%	45.9%

・下線は全国値を上回る，または，総計値を上回る全国値を指す。

【5km圏内】

表4　他の施設までの最短距離が5km未満である病児保育施設の割合

地方	政令指定都市・東京特別区	中核市	その他の市	町村	総計
北海道	0.0%	0.0%	44.4%	25.0%	33.3%
東北	100.0%	63.6%	35.0%	0.0%	42.5%
関東	98.0%	52.9%	71.7%	33.3%	80.9%
中部	76.0%	80.0%	33.7%	10.0%	47.3%
近畿	75.0%	88.0%	61.5%	33.3%	71.7%
中国	76.9%	75.0%	52.6%	33.3%	59.4%
四国		92.9%	28.0%	75.0%	55.3%
九州沖縄	94.1%	86.7%	44.7%	40.9%	62.3%
全国	89.5%	78.5%	50.4%	33.8%	63.9%

・下線は全国値を上回る，または，総計値を上回る全国値を指す。

4　**結論**:病児保育施設間の距離を計算すると，全国的には約半数の病児保育施設においては 3 から 5 km圏内に他の施設が存在していた．これらの施設では，満室の場合に他の施設を代替と利用する可能性もあると考えられた．また，こうした距離圏内の病児保育施設間では閑散期に競合が生じる可能性もあると考えられた．

利益相反に関する開示事項はありません．本研究は，JSPS 科研費 25K06090 の助成を受けたものです．